

平成30年度 千葉県と連携大学との研究成果発表会

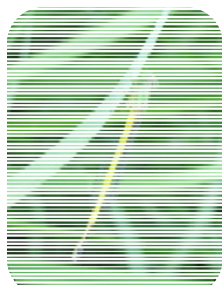
水域・湿地の生物多様性



ヒツジグサ



シャープゲンゴロウモドキ



キイトンボ



ゲンジボタル



ミヤコタナゴ

千葉県と連携協定を締結している8大学の、生物多様性保全等に関する研究成果を口頭とポスター形式で発表します。また、自治体の取組として、松戸市や県の取組について併せて紹介します。そして、それらをヒントに生物多様性の保全や活用に関する課題や今後の方向性についても話し合いますので、是非ご来聴ください。



平成30年11月17日(土) 13:00~16:40

千葉大学松戸キャンパスE棟2階 合同講義室 (松戸市松戸648)

先着100名・参加無料

主催: 千葉県・千葉大学

共催: 江戸川大学・千葉科学大学・千葉工業大学・東京大学大学院新領域創成科学研究科・東京海洋大学・東京情報大学・東邦大学

後援: 松戸市

問い合わせ先: 千葉県生物多様性センター 043-265-3601

bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

プログラム

- 13:00 開 会
- 13:00~13:10 挨拶 井田忠裕（千葉県環境生活部 自然保護課長）
小林達明（千葉大学大学院園芸学研究科長）
- 13:10~13:15 趣旨説明 百原新（千葉大学大学院園芸学研究科 教授）
- 13:15~14:25 **特別講演**
水生植物の生態系での機能 土谷岳令（千葉大学大学院理学研究院 教授）
湿地植生の順応的管理と市民によるモニタリング 相澤章仁（利根運河の生態系を守る会）
- 14:25~15:15 **口頭発表**
外来生物の知識向上について 西村健人（松戸市環境部環境政策課）
千葉県における生物への関心に影響する要因の検討 - 生命のにぎわい調査団事業を事例として -
森晃（千葉県生物多様性センター）
- 15:15~15:25 休憩
- 15:25~16:25 **ポスター発表**
自然公園法の規制に対する地域住民の意識調査 - 富士箱根伊豆国立公園箱根地域を事例に -
及川瞭、中島慶二（江戸川大学）
大型植物化石群から復元した北海道北部猿払川湿原群の発達過程および植生変遷
矢野梓水、百原新（千葉大学）、富士田裕子（北海道大学）
宮崎県えびの市の始良Tnテフラ直下（約30,000年前）の大型植物化石群から復元したフロラの多様性
松田悠輔、百原新（千葉大学大学院）
寄生植物ヤセウツボの生長に宿主ムラサキツメクサが与える影響 畑川芳弥、百原新（千葉大学大学院）
こんぶくろ池自然博物館公園のトンボ池創造プロジェクトについて
黒宮健佑、ハイ・シチュウ、スイ・ホカ（千葉大学大学院）
日本産クロコブタケ類似化石の分類学的検討 有馬裕介、糟谷大河（千葉科学大学）、百原新（千葉大学大学院）
関東地方東部におけるスカシユリLilium maculatumの系統地理 糟谷大河、菊池芳文（千葉科学大学）
日本産アミガサタケ属菌の分子系統解析 安室幸次、糟谷大河（千葉科学大学）、保坂健太郎（国立科学博物館）
生物生息場の微細構造の多様性 - 河川蛇行部と岩礁潮間帯の比較 - 風見千夏、渡辺真由、五明美智男（千葉工業大学）
河川・海岸・港湾における石材利用の比較研究 - 環境配慮の“石づかい”の視点から
阿部裕太、水戸大樹、五明美智男（千葉工業大学）
水域の生物調査法の現状と内視鏡を用いた“見えない生息場所へのアプローチ” 新井健、五明美智男（千葉工業大学）
ふなばし三番瀬海浜公園潮干狩り場周辺におけるアカエイの貝類捕食痕跡分布 安井大輝、五明美智男（千葉工業大学）
水域エコシステム実験法の現状レビューと課題検討 青山敬、五明美智男（千葉工業大学）
地球環境理解手法としてチーバクんの健康診断の汎用化と環境教育への展開
能勢春香、前田美瑞希、五明美智男（千葉工業大学）
社寺林の社会環境評価 川島美由紀、五明美智男（千葉工業大学）
蓮沼海浜公園ポート池における生態系構造の遷移 村上和仁、中村駿佑、小川耀平（千葉工業大学）
谷津干潟における船溜り（最奥部）と三角干潟（最前部）の生態環境状態の比較解析
村上和仁・生方真奈・高木結花・辰巳裕太・田中智也（千葉工業大学）
生物指標に基づく房総半島の河川環境評価 村上和仁、堂山剛史、新飯田遥菜、渡邊賢司（千葉工業大学）
四街道市吉岡地区における水域・湿地の生物多様性とその保全
奈良侑樹、高橋一帆、齋藤功、ケビン・ショート、原慶太郎（東京情報大学）
- 16:25~16:40 まとめ 座長：渡辺洋一（千葉大学大学院園芸学研究科 特任助教）
- 16:40 閉 会

千葉大学松戸キャンパスの交通案内

【電車】

JR常磐線・地下鉄千代田線・新京成線

松戸駅下車 徒歩15分

【お車でお越しの方】

キャンパス内の駐車場(有料)は数が限られるため

公共交通機関をご利用ください。

